

白山市文化施設館報

白山ミュージアム

HAKUBUTSUKAN

MATTO FURUSATOKAN
ISHIKAWA RU-TSU KOURYUKAN

KURETAKE BUNKO

TORCOE IKKOUIKU REKISHIKAN



白山市立博物館企画展
くらしと道具のうつりかわり
一大正・昭和・平成をくらべる－
を開催

平成28年1月9日（土）から3月27日（日）まで企画展「くらしと道具のうつりかわり——大正・昭和・平成をくらべる」を開催いたしました。

小学校3年生を対象とした社会科学習「むかしのくらし」の学習支援のための毎年、開催している企画展です。道具を用途別に（1）料理する、（2）明るくする、（3）暖かくするなどテーマにわけて展示しました。

新しいとりくみとして体験コーナーを設置しました。昭和40年代の居間を再現し、また「おはじき」、「おでだま」「めんこ」等の昔の遊びの体験できるようにしました。

小学生だけでなく一般の方にも見学していただけよう、より理解しやすい展示にしていきたいと思います。

（関連記事 2～6ページ）

contents

■ 白山市立博物館 企画展 くらしと道具のうつりかわり －大正・昭和・平成をくらべる－	1
■ 白山市立博物館 平成27年度イベント	7
■ 平成28年度 文化施設行事予定等	10

No. 10
平成28年3月31日

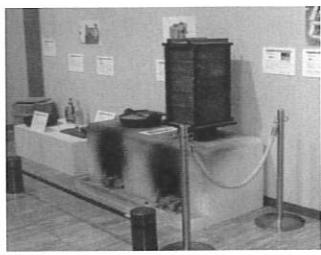
企画展

くらしと道具のうつりかわり

一大正・昭和・平成を
くらべる—

平成28年1月9日(土)

(3月27日(日)

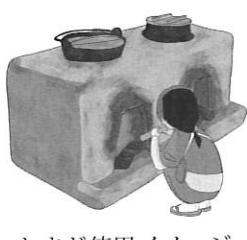
「料理をする道具」
展示風景

丈夫な体をつくるための大切な食事。そのおいしさを生み出す道具は時代とともに変

学習「むかしのくらし」の学習支援のための毎年、開催している企画展です。小学生だけでなく一般の方にも見学できるようにしています。

次に展示した資料を紹介します。

(1) 料理をする道具



かまど使用イメージ

土や石など

で作った
煮炊きをする
設備です。

上に釜や鍋

をかけて使いました。火を囲い、煙

は外へなるようになっています。

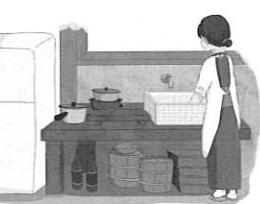
(2) かまど

接、燃やして荷焼きをしました。(展示は白山上野遺跡炉跡の写真)



地面に石をならべて、そこで薪などを直

て、いままで使われています。



昭和の台所イメージ

模型を展示

大昔の竪穴住居などの「炉」から

「かまど」となり効率がよくなる様子を

「せいろ」「鉄

鍋」を懸けた

ショウの木が使われました。

(4) すりこ木



すり鉢にゴマなどを入れ

て、つぶして粉にするための道具です。

かたさがちょうどよいので、サン

化してきました。どの家庭にも必ず存在したかまどは姿を消し、今では

スイッチひとつで火力まで調節できるガスコンロやIHクッキングヒーターが調理道具の主流です。料理をするための道具が変わってきた様子をたどります。

(3) せいろ



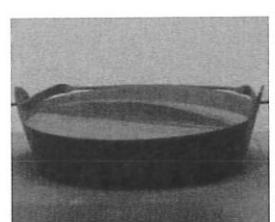
もちや

赤飯など
をつくる

蒸し器です。桜の皮やヒノキでできています。年末やお祝い事があるときによく使われました。

(4) 鉄なべ

鉄のなべは強火にめっぽう強く、かまどなどで料理するのに向い



て、いままで使われています。今も中華料理などでよく使われています。

(3) 七輪



移動ができる

調理用の炉です。主に珪藻土という土でできています。炭などを使って焼き物料理などでよく使われました。



(5) 桶・樽

水やお米など、いろ

いろなもの
を保存したり運ぶための道具です。むかしの家では、台所の土間におかれていました。

しました。

を調節できます。



ガスを燃料にして料理します。つまり火の大きさを調節できます。

⑦ ガステーブル



買いました。今は、

瓶や紙パックに入つて売っています。

⑥ とっくり

昔は木製のまな板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもらいました。今ではプラスチックでできたまな板もおおくみられます。



⑤ まな板

昔は木製のま

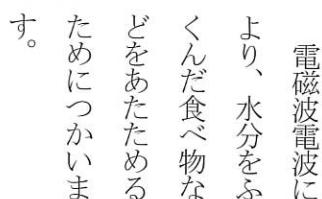
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑧ 電子レンジ

電磁波電波に

くんだ食べ物などをあたためるためにつかいます。



がアルミ弁当箱でした。現在はさまざまな種類のものがあります。

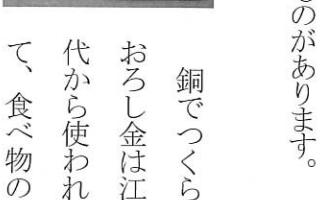
⑩ おろし金

おろし金は江戸時代から使われています、食べ物のせん



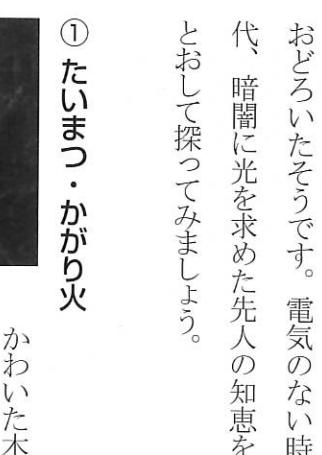
いをこわさずにおろせるので、おい

しい大根おろしなどが作れます。



に街灯がともつた時に人々はとてもおどろいたそうです。電気のない時代、暗闇に光を求めて先人の知恵をおして探ってみましょう。

代、暗闇に光を求めて先人の知恵をおして探ってみましょう。



① たいまつ・かがり火

かわいた木

を燃やした炎で、あかりを



② 灯明皿

植物や動物の油を皿

にいれ、油をしみこませたひもに火をつけてあかりをとりました。



植物や動物の油を皿にいれ、油をしみこませたひもに火をつけてあかりをとりました。芯の長で火の大きさを



買いました。今は、

瓶や紙パックに入つて売っています。

⑨ 弁当箱



平成の台所イメージ

現代までの経過を学べるようになりました。

「かまどでの料理」、「昭和の台所」、「現代の台所」を

イメージ図で補足しています。

⑥ とっくり

お酒を買う

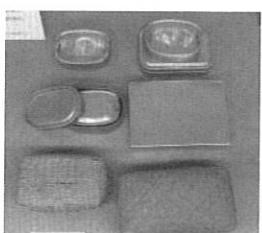
時は酒屋においてある、樽などからとつくりに入れて

買いました。今は、

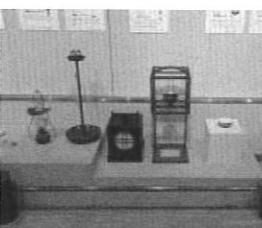
瓶や紙パックに入つて売っています。

⑦ ガステーブル

ガスを燃料にして料理します。つまり火の大きさを調節できます。



軽くて丈夫で、汚れがつきにくく、昭和のはじめ以来はほとんど

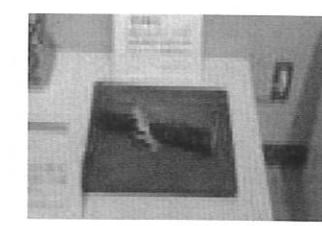


「明るくする道具」展示風景

⑧ 電子レンジ

昔は木製のま

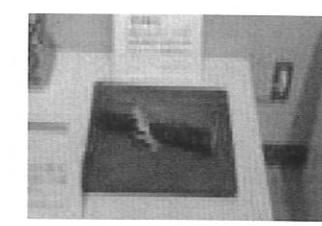
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

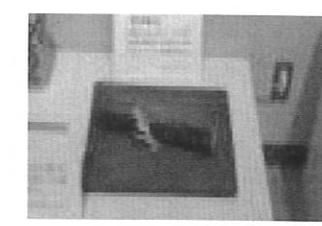
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

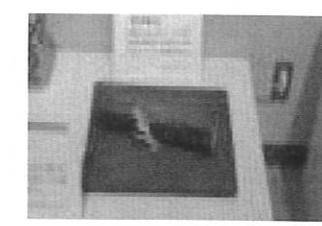
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

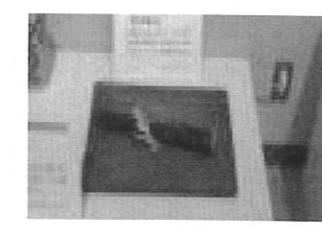
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

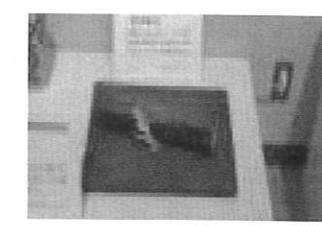
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

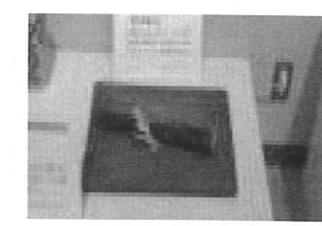
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

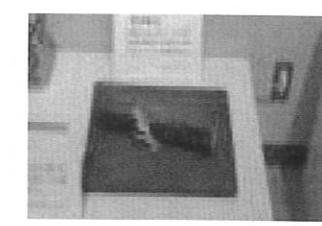
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

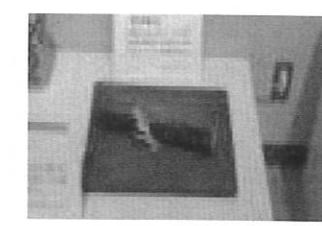
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

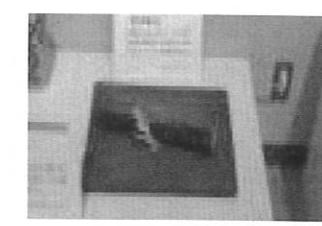
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

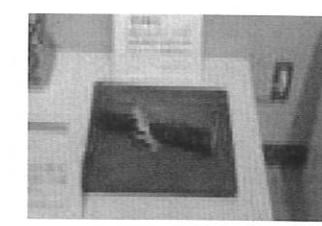
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

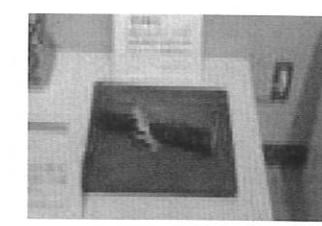
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

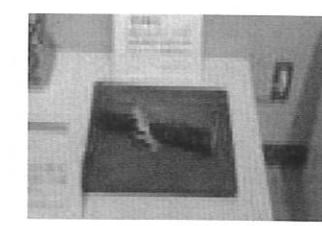
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

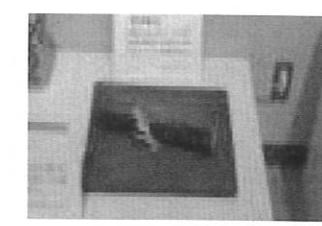
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

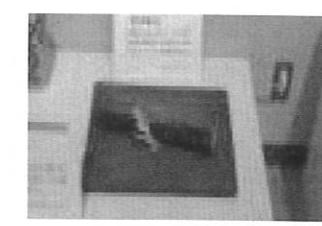
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

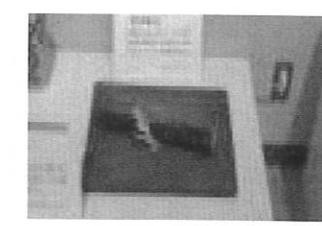
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

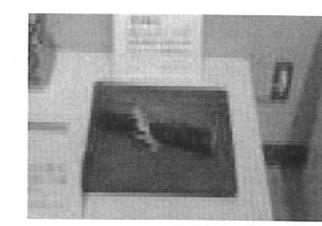
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

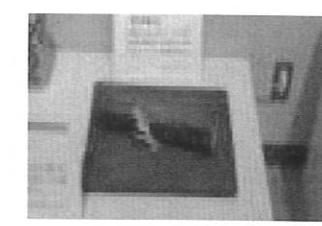
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

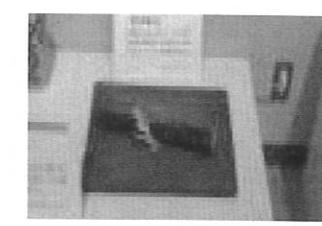
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

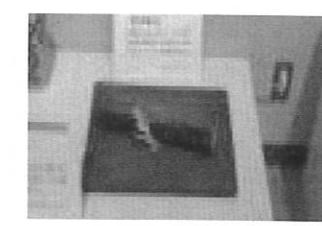
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

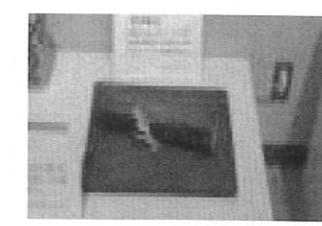
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

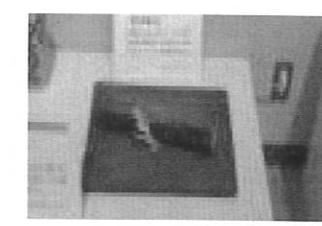
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

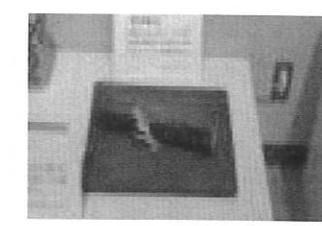
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

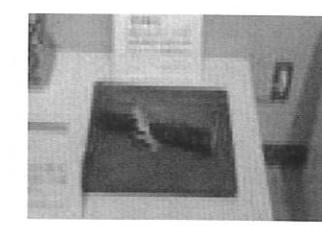
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

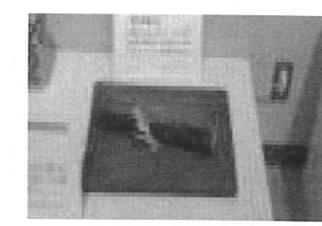
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

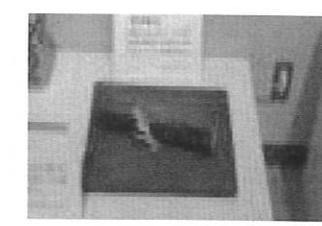
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

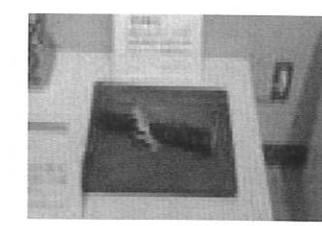
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

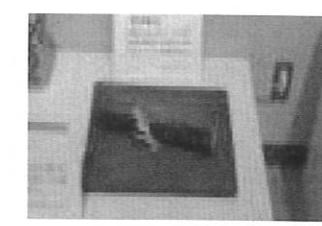
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

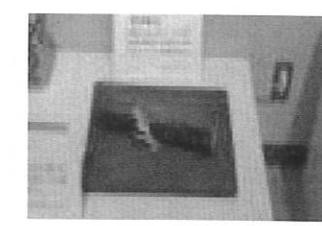
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

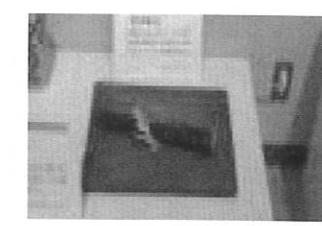
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

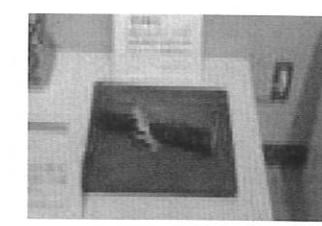
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

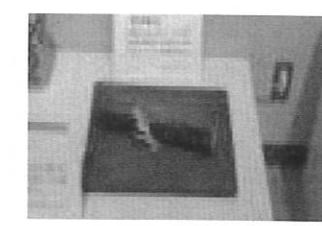
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

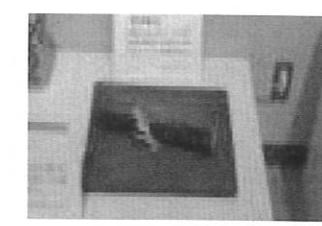
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

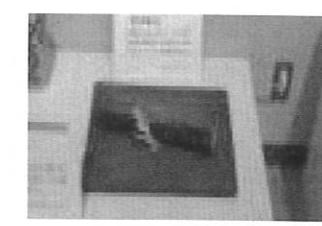
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

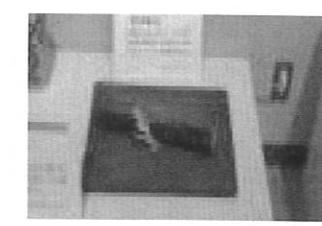
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

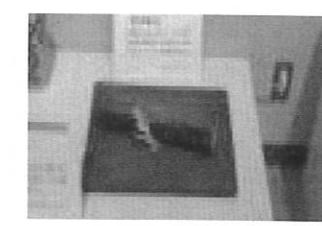
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

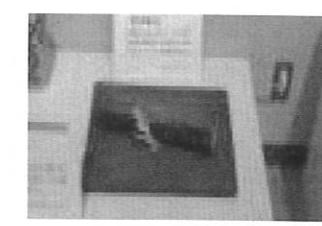
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

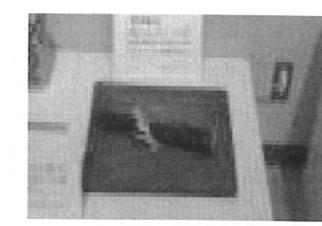
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

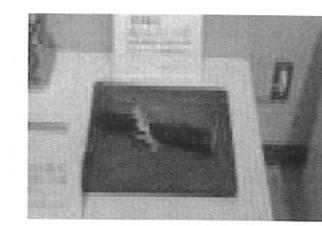
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

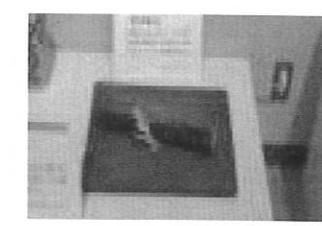
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

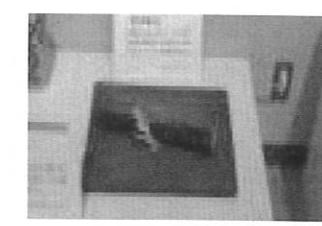
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

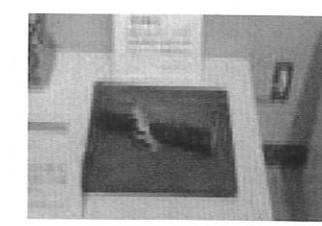
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

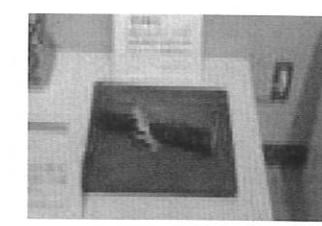
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

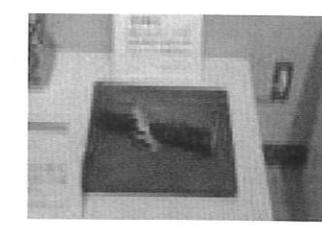
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

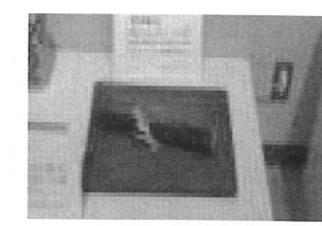
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

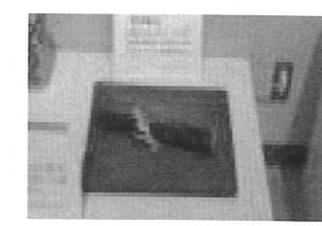
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

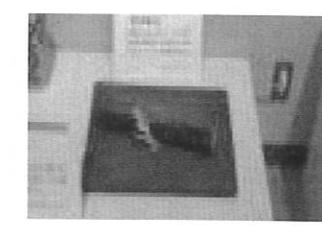
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

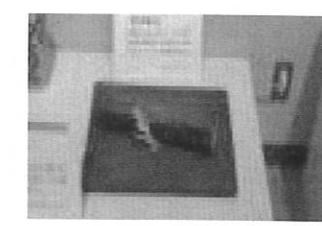
な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

昔は木製のま

な板ばかりでした。知り合いの大工さんにたのんで作つてもら



⑤ まな板

す。芯に火をつけてあかりをとります。むかしは高級品でした。

④ 行灯



木や
竹など
で作ら

れた枠に紙をはり、風で炎が消えないように工夫されています。なにかに油を入れた皿（灯明皿）をおきました。

⑤ 燭台



台に細

長い支柱
をたて、

その上に火皿をのせたもの。ロウソクを立てあかりをとります。

⑥ 石油ランプ



を燃やして
灯油など

ります。行灯よりもあかるく照らすことができます。

⑦ 電球・蛍光灯



があります。

⑧ 提灯



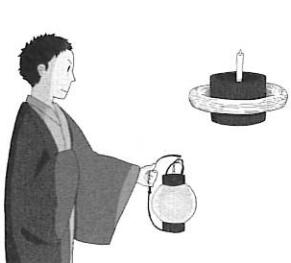
細い竹で
円筒形の筒

をつくり、
紙を張って

あります。
折りたたみ

式で底にロ
ウソクをた
てます。

⑨ 手燭



提灯使用のイメージ



持ちある
くことがで
きる燭台で
す。紙で風

(3) あたたかくする道具

今から80年ほど前までの家屋は、現在のように部屋全体をあたたかくするのではなく、いろいろや火ばちに体をよせてあたたまりました。身も

をさえぎることができます。真つすぐたてて歩かなければなりませんでした。

⑩ 懐中電灯



乾電池を使つ
て電球のあかり

で照らします。
火を使わないので安全になります。

火を使わないので安全になります。

たのは、昔の人も同じです。石油ストーブや電気こたつがない時代にも、厳しい寒さをしのごうと工夫して使われていた道具を紹介します。

① 火鉢



陶器や木で

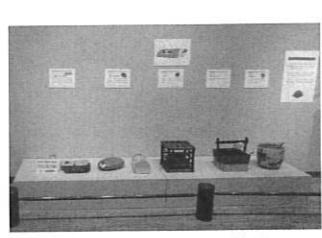
作った枠のな
かに灰を敷き、
その上で炭を

燃やします。火力は強くなく周りがあたたまる程度でした。

② あんか



足元をあた
ためる道具で
す。容器に炭
をいれて使い



「あたたかくする道具」
展示風景

凍るような
季節に、ど
うにかあた
たかく過ご
したいと知
恵をしぶつ

うにかあた
たかく過ご
したいと知
恵をしぶつ

「洗濯する道具」では張り板、たらい、洗濯板、火のし、コテ、炭火アイロン、電気アイロンを展示しました。洗濯物の汚れを落とすところから、衣類のシワを伸ばす道具までを扱いました。火のしはイラストを使い、炭火アイロンは写真で使用法を解説するなど、アイロンの歴史がわかるようにつとめています。

(5) 音を聞く



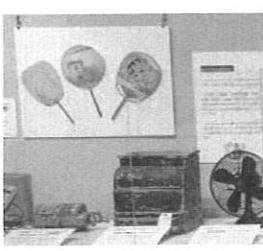
「音を聞く」展示風景

私たちの暮らしには、さまざまなものがあります。ラジオから流れれるニュースや、好きなアーティストの楽曲を聞くことは多くの人の楽しみでもあります。遠く外国でおこなわれた素晴らしいコンサートの演奏を、どこにいても楽しめるようになったのは、音を録音し、再生するとい

暮らしには、さまざまなものがあります。ラジオから流れれる

ろから、衣類のシワを伸ばす道具までを扱いました。火のしはイラストを使い、炭火アイロンは写真で使用法を解説するなど、アイロンの歴史がわかるようにつとめています。

(6) その他の道具



「その他の道具」展示風景

私たちの暮らしには、さまざまなものがあります。ラジオから流れれるニュースや、好きなアーティストの楽曲を聞くことは多くの人の楽しみでもあります。遠く外国でおこなわれた素晴らしいコンサートの演奏を、どこにいても楽しめるようになったのは、音を録音し、再生するとい

暮らしには、さまざまなものがあります。ラジオから流れれる

「音を聞く」ではラジオ、蓄音機、コードー、MP3プレーヤーを展示しました。今回は現代までの道具を展示了。今回も多くの道具が登場するでしょう。そんなときに一歩たちどまつて道具の歴史を考えてみてもらえば嬉しく思います。

足踏みオルガンを展示しました。



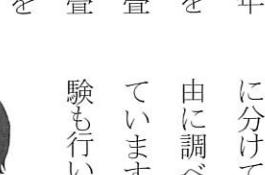
「足踏みオルガン」展示風景

大正時代の扇風機・木製金錢分類機・手回し計算機・家庭用ゲーム機器、料理や洗濯のように生活を支える道具ではありませんが、私たちの現在の生活はこのようなさまざまな道具

いろいろなコーナーに分けて道具をくらべてきましたが、その他にも「昔の道具」はたくさんあります。

「その他の道具」では電気扇風機、金錢分類機、手廻し計算機、ファミリーコンピューター、デジタルカメラ、スマートフォン、木製机・いす、足踏みオルガンを展示しました。

「昭和の居間体験コーナー」



「昭和の居間」展示風景

昭和40年代の居間を想定して畳を敷き四畳半の空間を

つくり、ちやぶ台にご飯、焼き魚等をのせ、簾や柱時計を展示しました。部屋全体をイメージしてもらうため(再現写真「小松市立博物館展示」)

学校見学時には、道具の解説は、全体でプロジェクターを使用してまとめて行っています。その後、班別に分けて見学してもらい、各自が自由に調べられる時間を作るようになります。また石臼、火鉢などの体験も行いました。

「昔の遊び体験コーナー」



「昔の遊び体験コーナー」

「剣玉」「おはじき」を体験してもらいました。

う技術が生まれたからです。日々、

小型化・軽量化されていく音を楽しむための道具の歴史に目をむけてみてください。

これからも、私たちの暮らしに

はますます多くの道具が登場するで

しょう。そんなときに一歩たちどまつて道具の歴史を考えてみてもらえば嬉しく思います。

の活躍によつてなつています。

学校から

の要望が多

い昔の遊び

体験のコ

ーを設置

しました。



夏休み工作教室

平成27年8月7日(木)

今年も恒例の夏休み工作教室を開催しました。



講師の松田哲章さん

講師は白

山市まちの

先生松田哲
章先生です。

毎年木や竹
で昆虫をつ

くっています。

今回は、くるみの殻に色づけして
てんとう虫のブローチをつくりまし
た。

ミニSL・新幹線運行

平成27年9月21日(日)
(13日(日))

企画展「かがやきの北陸へー北陸

施設も見学しやすいやうにしました。



ミニSL・新幹線運行

新幹線と北
陸本線」の

関連企画と
して松任駅

南広場にお
いてミニS

L・ミニ新幹線の乗車会を開催しま
した。

今回、走行したミニ蒸気機関車(ミ
ニSL)「C62」は手塚幸彦さんたち
によって製作されたもので実際に石
炭を焚いて走り、本物さながらの精
密さです。

北陸新幹線を模したミニ新幹線は
縮尺約8分の1で、乗車定員は約15

人です。

3日間で約1000名の参加者が
ありました。

ミニSL・ミニ新幹線に乗車した
方には博物館の入館料を減免、千代
女の里俳句館、中川一政記念美術館
は団体扱いとして松任駅周辺の展示

講座 奉納額の世界

平成27年11月1日(日)
(11月15日(日))

企画展「奉



講師の小林忠雄さん
納額の世界」
絵馬に込めた
思い」の連
携企画として
講座を開催し

ました。

第1回は北陸大学未来創造学部教

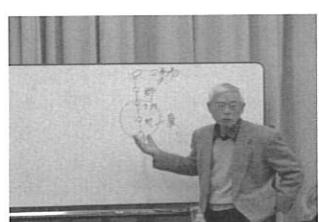
授 小林忠雄さんに「北陸の絵馬文
化」と題して、北陸の代表的な絵馬
と奉納文化について講演していただき
ました。

第2回は石川県立歴史博物館学芸
主幹 北春千代さんに講演いただき
ました。演題は「絵馬としての絵馬」
と題して、展示中の絵馬を中心に美
術的な立場から解説していただきま
した。

古文書講座（中級）

平成28年2月6日(土)
2月20日(土)
3月5日(土)

企画展「奉



講師の眞山武志さん
は、「初級」
「中級」の
2コースを
実施してい
ましたが、
昨年まで

今年は、古文書・くずし字が読める
人を対象とする「中級編」のみを開
催することとしました。

古文書講座（中級）の講師は例年
どおり松任郷土研究会の眞山武志さ
んです。眞山さんは江戸時代の事件・
裁判等を積極的に研究されており、
今回の題材も江戸時代の宮永村と宮
永新村の水争いにより発生した傷害

事件に関するものでたいへん興味深
いものでした。

日本刀鍛錬所見学会

3月12日(土)

福井県越前町にある森國清廣刀匠の日本刀鍛錬所を見学しました。

森國刀匠は、宮入清宗氏・宮入法廣氏に師事し、人間国宝故隅谷正峯師にも学びました。

鍛錬場の迫力には、参加者のみなさまも驚きました。

刀の手入れ教室

3月19日(土)

日本美術刀剣保存協会刀剣等指導員で同協会の石川県支部理事小浦宗五郎さんを講師に刀の手入れ方法を学びました。

はじめに小浦さんに実演していただいた後、実際に刀剣を使用して手入れ方法を学びました。

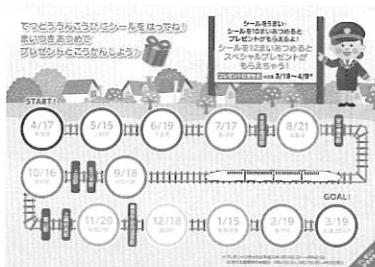
てつどうの広場 模型電車運行

毎月第3日曜日

毎月第3日曜日の家庭の日、市立博物館等の文化施設は、白山市民の方は入館料が無料になります。

白山市立博物館では、家庭の日にあわせ10時から15時まで模型電車を

運行しています。また小学生以下の子には、運行切符(シール台紙)を配布し



毎月、違
うシール
を配布し
ていま
す。

公開セミナー

「民具が語る白山麓の自然と生活」

3月13日(木)

公開セミナー「民具が語る白山麓の自然と生活」を開催いたしました。

午前中



は、小学
生を対象
に石臼
火鉢等を
体験して

もううワークショップを開催し、午後からは、調査を担当した合同会社AMANE業務執行社員堀井美里さんの民具資料調査報告の後、講演会で指定の枚数のシールを集めた方に

は粗品をさしあげていますので、是非、ご参加ください。ご来館をお待ち

ていただきました。

ロビーミニ展示 トカゲから見えてきた 「イグアノドンと 太古の生態系」

平成28年2月9日(火)
(3月6日(日)

白山市教育委員会白山ろく教育課
が企画した巡回展「白山市産出化石

カゲから見えてきた「太古の生態系
特別ミニ巡回展「イグアノドン」とト

@白山市桑島」が玄関ロビーで開催されました。桑島化石壁から発見され、平成27年8月新種新属となつた

では石川県立自然史資料館館長水野昭憲さんに「白山麓の熊狹」、続いて北海道大学総合博物館助教山下俊介さんに「地域資料のアーカイブとフィールドワーク」と題して講演し



展示風景

トカゲ3種
を含むトカ
ゲ6種とイ
グアノドン
類の化石が
展示されま
した。

平成28年度 白山市の博物館・美術館 展示・行事予定

事業計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
白山市立博物館	はくさん桜伝説	松任懇中展		ジオパークで見る日本の地質 in 白山手取川ジオパーク		屏風でみる郷里「はくさん」 ゆかりの絵師たち		博学連携展示 「くらしと道具のうつりかわり」				
	◆毎月第3日曜日 模型電車運行	◆講演会		◆夏休み工作教室・ジオパーク講演会・化石調査体験				◆古文書講座	◆刀の手入れ教室			
千代女の里 俳句館			俳句と写真展			千代女と一茶の交換展 俳句協会会員展		千代女と一茶 ふるさと交流展		俳画の愉しみ展		
	◆立夏展示替		◆立秋展示替			◆立冬展示替		◆新春展示替 ◆立春展示替				
松任中川一政 記念美術館	2016前期テーマ展Ⅰ、Ⅱ 「中川一政の薔薇 -新たなる境地を求めて-」 会期 I : ~5/29日 II : 5/31火~9/4日			臨時休館 「後25周年 中川一政-社會不平をうしなひますか-」 会期 9/10土~11/27	美術館開館30周年記念 「後25周年 中川一政-社會不平をうしなひますか-」 会期 9/10土~11/27		後期展 「中川一政 書展-書もまた写生なり-」 会期 12/1木~H29.3/12		2017春季 テーマ展 「(未定)」			
	◎美術館講座「中川一政文集を読むV」 6/11土、8/13土、10/8土、12/10土、2/11土	夏休みキッズプログラム 「油絵を描いてみよう」7/30土	特別展 「オープニング 朗誦会(9/10土)	コンサート& イベント 朗誦会(9/10土) ◆10月中 コンサート&朗誦会								
石川ルーツ 交流館	書道展	白山市巡回 美術展		第22回花を描こう絵画展	明治・大正写真展		ミニ展	木目込み人形展				
	◆4/10 箫笛コンサート	◆中旬 親子自然教室	◆7/3山中箭を楽しむ会 ◆親子絵画教室 中旬 親子自然教室	◆9/13 箫笛コンサート					◆下旬 親子自然観察会			
吳竹文庫	科学の本展	企画展（旅のしおり・絵葉書展）		企画展（内容未定）	企画展（内容未定）							
	◆下旬 オカリナ演奏会											
	毎月、第1日曜日 あぐら茶会(1月、10月は休み) 第3日曜日 呈茶会(1月5月は休み) 不定期 文化教室茶会											
松任 ふるさと館	熱狂の日 お茶会めぐり	庭園ライトアップ・コンサート 七夕茶会・句会 「七夕夜灯」	庭園ライトアップ・ ミニコンサート 鏡月茶会・句会 「月見夜灯」	市民茶会					雪見茶会			
鳥越一向一揆 歴史館			「入沸頼み入り候」 戦国大名が頼りとした 一揆武将上田石見守							◆歴史セミナー		

※詳細については各館までお問い合わせください。

